

表1-2 福祉心理学分野 平成29年度履修モデル(平成29年度入学者用)

福祉心理学を基盤とし、客観的、実証的な心理学理論と研究法について高度な知識を得るとともに、人間の心的活動や行動の発生過程や発達過程の学習、社会・集団に影響に及ぼす諸変数の解明について高度な学習を行います。

1 年 次	2年次
-------	-----

研究指導(必修8単位)

後 期	通 年
福祉心理学特別研究 I	福祉心理学特別研究 II

必修科目(12単位?)

1年次	1年次
福祉心理学特講 I	福祉心理学特講 II
福祉心理学特講 III	福祉心理学演習 I
福祉心理学演習 II	福祉心理学実践演習

選択必修科目(10単位以上)

1年次	1年次	2年次
認知心理学特講	臨床心理学特講	福祉心理演習I
発達臨床学特講	老年心理学特講	
感性福祉学特講	人格心理学特講	
精神医学特講	心理学研究法特講	

※必修単位を含めて30単位以上を取得すること。

表1-1 福祉心理学分野 履修モデル(発達臨床心理士を目指すモデル。平成28年度入学者用)

福祉心理学と発達心理学を基礎として、科学的、客観的な心理学理論と研究法について高度な学習を行うとともに、人間の生涯の発達過程、発達課題の解明と発達支援の専門的な実践を学習を行います。

	1年次	2年次	
	後 期	前 期	後 期
研究指導(必修8単位)	福祉心理学特別研究 I	福祉心理学特別研究 II	福祉心理学特別研究 II

必修科目(12単位以上)

1年次	1年次	2年次
福祉心理学特講 I	臨床発達心理学特講 I *	福祉心理実習
環境心理学特講*	福祉心理学演習 I	
福祉心理学演習 II		

選択必修科目(10単位以上)

臨床発達心理学特講 II *	心理学研究法特講
言語発達心理学特講	認知心理学特講
発達臨床学特講 I *	発達臨床学特講 II
行動心理学特講	人格心理学特講*
教育臨床学特講*	社会心理学特講
犯罪・非行心理学特講*	老年心理学特講
精神医学特講	感性福祉学特講
福祉心理学特講 II	社会・感情心理学特講 I
社会・感情心理学特講 II	英語アカデミック・ライティング

*は、発達臨床心理士関連科目

*必修単位を含めて30単位以上を取得すること。なお、発達臨床心理士を目指す人は、発達臨床心理士関連科目を取得すること。

表1-3 福祉心理学分野 平成30年度履修モデル

福祉心理学を基盤とし、客観的、実証的な心理学理論と研究法について高度な知識を得るとともに、人間の心的活動や行動の発生過程や発達過程の学習、社会・集団に影響に及ぼす諸変数の解明について高度な学習を行います。

1 年 次	2 年 次
-------	-------

研究指導(必修8単位)

福祉心理学特別研究 I	福祉心理学特別研究 II
-------------	--------------

必修科目(12単位)

1年次	1年次
福祉心理学特論 I	福祉心理学特論 II
福祉心理学特論 III	福祉心理学演習 I
福祉心理学演習 II	福祉心理学実践演習

選択必修科目(10単位以上)

1年次	1年次	2 年 次
認知心理学特論	臨床心理学特論	福祉心理演習I
発達臨床学特論	老年心理学特論	
感性福祉学特論	人格心理学特論	
精神医学特論	心理学研究法特論	

※必修単位を含めて30単位以上を取得すること。